

## 現行計画の評価指標の達成状況

千葉県保健医療計画（平成30年度から令和5年度までの6年計画）では、計画の実効性を上げるため、具体的な数値目標を設定しています。

このたび、直近の状況を取りまとめましたので、報告します。

## 1 対象

計画に掲げる全指標 254項目

（内訳）5疾病・4事業（※）・在宅医療・外来医療・医師確保に関する指標：196項目

その他の指標：58項目

※5疾病：「がん」「脳卒中」「心筋梗塞等の心血管疾患」「糖尿病」「精神疾患」

4事業：「救急医療」「災害時における医療」「周産期医療」「小児医療（小児救急医療を含む）」

## 2 取りまとめ結果（令和5年8月末時点）

## (1) 分野ごとの状況

		○ 達成	△ 改善	⇒ 変化なし	× 後退	－ 未判明	合計
5 疾 病	①がん	3	9		2	5	19
	②脳卒中	3	10		6	6	25
	③心筋梗塞等の心血管疾患	7	7	1	4	5	24
	④糖尿病	5	4	2		7	18
	⑤精神疾患	5	5	2	9	4	25
	ア 精神疾患（認知症を除く） イ 認知症	1	9		1	1	12
4 事 業	⑥救急医療	4			6		10
	⑦災害時における医療	3	1		2		6
	⑧周産期医療	7	2	1	3		13
	⑨小児医療	4	1				5
⑩在宅医療		3	8		2		13
⑪外来医療		2			1	4	7
⑫医師確保		13	6				19
⑬その他		16	13	1	23	5	58
合計		76 29.9%	75 29.5%	7 2.8%	59 23.2%	37 14.6%	254

## (2) 基盤・過程・成果(※)の分類に基づく指標の状況

計画では、5疾病・4事業・在宅医療・外来医療・医師確保に掲げる指標については、どの段階にどのような問題があるのかを分析するため、「基盤(ストラクチャー)」「過程(プロセス)」「成果(アウトカム)」に分類・整理しています。

	○達成		△改善		⇒変化なし		×後退		未判明		合計
① 基盤 (ストラクチャー)	37	44.6%	27	32.5%	2	24.1%	9	10.8%	8	9.6%	83
② 過程 (プロセス)	15	21.4%	26	37.1%	1	1.4%	12	17.1%	16	23.0%	70
③ 成果 (アウトカム)	8	18.6%	9	21.0%	3	7.0%	16	37.2%	7	16.3%	43
合計	60	30.6%	62	31.6%	6	3.1%	37	18.9%	31	15.9%	196

(本分類は、5疾病・4事業・在宅医療・外来医療・医師確保について行っており、2(1)の指標数とは一致しない。)

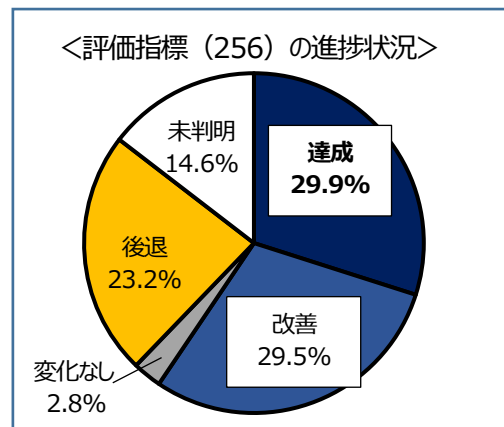
- ※ ①基盤(ストラクチャー) : 医療提供サービスを行うための枠組みを形づくる要因であり、人員配置、機器・設備の状況、組織体制など、主に医療資源を指す。
- ②過程(プロセス) : ガイドラインに基づいた治療など、医療活動の質の側面を指す。また、運動する者の割合や喫煙率など、人々の健康の質やその保持に結びつく動向も該当する。
- ③成果(アウトカム) : 医療や保健サービスの提供の結果、何が得られたのかということであり、具体的には治療成績や死亡率などを指す。

### 【指標の評価について】

- : 目標値を「達成」
- △ : 計画策定時の状況から直近の状況が「改善」
- ⇒ : 計画策定時の状況から直近の状況が「変化なし」
- × : 計画策定時の状況から直近の状況が「後退」
- : 計画策定時の状況から更新数値がなく、直近の状況が「未判明」

### 3 総評

(1) 計画に掲げる指標のうち、現時点で、76指標(29.9%)が最終的な目標値を「達成」、75指標(29.5%)が目標値には到達しませんでした、「改善」しており、約6割の指標が「改善」以上となりました。



(2) なお、「後退」となった59指標(23.2%)のうち、20程度の項目は新型コロナウイルス感染症の影響を受けたものですが、後退要因等を分析し、改善策を検討いたします。

(3) 今回の結果を今後の本県における施策展開に適切に反映していくとともに、次期医療計画における評価指標の検討を進めていきます。